

ステータス:	終了	開始日:	2010/11/02
優先度:	通常	期日:	2011/03/05
担当者:		進捗 %:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:		作業時間の記録:	0.00時間
説明			
状況(2011.03.05)			
V5.88にて対処済み。			
(原因) バックグラウンドで処理が走っている場合などの環境下でMuseが初出現のフォントをロードする際その処理に時間が掛かるため、演奏がモタレてしまう場合がある。			
(対処) Museデータのロード直後に、そのデータに使用されているフォント使って1回ダミー描画し、演奏開始時点で初回のフォント読み込みを終えている状態とした。			
概要(2010.11.02)			
私が Musing したデータを Muse で再生すると、曲頭の数音が時間的に詰まって鳴る場合があります。パソコン起動後初回に起動した Muse で初回再生の場合には必ずそうなります。 実行環境として、			
<ul style="list-style-type: none">• rsync• cp (cygwin のコピーコマンド)• Windows のバックアップコマンド			
にて、以下のデータを演奏させると、			
<pre>*FONT "Times New Roman" _1d2d *TEXT "" dd</pre>			
前半 2 つのドの音と後半 2 つのドの音との間でモタレが起こります。 すなわち、TEXTコマンドの位置で遅延が生じます			
関連するチケット:			
関連している Release # 144: Muse V5.87		終了	2011/02/05